

# 海老江振興会ニュース

No.80

発行日 令和元年7月1日  
 発行所 海老江地域振興会  
 発行責任者 杉浦 昇  
 編集責任者 米本 進

## 令和元年度自治（地域）振興会

### 定期評議委員会開催される

#### 杉浦 昇会長新任される！



令和元年度自治振興会及び地域振興会定期評議委員会は、4月28日（日）午後1時30分より海老江コミュニティセンターにおいて開催されました。

定期評議委員会には、今回は総勢61名（振興会評議委員27名、振興会理事21名、各種団体13名）の方々が出席されました。

矢後昭男会長挨拶の後、議長・書記の選出を行い、議長には、七軒自治会五十嵐喜信氏、書記には、練合自治会矢後治彦氏を選出して議事に入りました。初めに、会計より平成30年度会計報告が行われた後に、会計監査より監査報告が行われ、会計報告は

承認されました。またその後、令和元年度予算の審議が行われ、満場一致で承認されました。続いて、海岸整備特別委員会、海老江まつり資料館についての報告が行われ、更に、新理事の報告・紹介が行われました。

最後に、役員改選が行われ、自治振興会・地域振興会ともに杉浦 昇会長（中町自治会長） 選任・承認。また、会計監査に高和正純（練倉）、高松正明（中町）の両氏が選任・承認されました。

休憩後、地域振興会定期評議委員会が開催され、初めに自治振興会総務より平成30年度会務報告、会計より会計報告が行われた後に、会計監査より監査報告が行われ、それぞれ承認されました。続いて、令和元年度事業計画、令和元年度予算などを審議し、満場一致で承認された後、平成30年度射水市要望書回答や海老江雨水ポンプ場等について報告が行われました。その後の質疑では、新港火力発電所の防災・減災の観点からパイプラインの協定等に関する考え方について、また市への要望に関しては、要望の集約に関して質疑がありました。

最後に、矢後昭男氏・杉浦 昇氏の新旧会長から退任・就任の挨拶が行われ、定期評議委員会を閉会いたしました。

## 振興会長就任あいさつ



海老江地域振興会

会長 杉浦 昇

向暑の候 皆様方には健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、日頃から地域振興会活動にご理解、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

この度、海老江地域振興会の定期評議委員会におきまして、矢後昭男氏の後任として会長に就任いたしました。先人達が築いてこられた地域活動を引継ぎ、より充実した地域として発展するよう努めていく所存ですので、皆様方の温かいご支援をお願いいたします。

さて、海老江まつり資料館が完成し、3月24日



に竣工式が執り行われました。平成8年8月から海老江の将来ビジョンを考える「まちづくり委員会」で検討され、翌平成9年10月の自治振興会の定期委員会に答申されてから21年の歳月が経過しており、完成に際し、感慨深いものがあります。資料館には地域の祭礼や郷土史、民族文化的資料が多く展示されており、その価値や歴史を再認識する絶好の場です。是非一度、足を運んで頂きますようお願いいたします。

次に、地域振興会は企画の策定を進めいく過程においては、行政との連携を充分に図りながら進めていきます。そのため、行政と地域がともに「まちづくり」について一緒に考え、学び、汗を流す環境づくりに取り組んでいきます。

また、少子高齢化、価値観の多様性、地域への愛着・帰属意識の低下などにより、隣近所とのつきあいが希薄してきている気がします。このため、各町内の役員や世話役を引き受ける人の減少、決められたルールを守らない人の増加などにより地域活動が衰退してきているのではないのでしょうか。

これからは、血縁や地縁、職縁以外に興味や嗜好などの好きなもので人々が繋がる時代が来る、とある雑誌で読んだことがあり、期待感が増しますが、後継者の選任・育成が大きな課題であると思います。結びになります。明しく楽しく元気のある海老江になりますよう副会長、事務局長、理事等との連携はもとより、地域の皆さんと共に歩んで行きたいと思えます。よろしくお願いたします。

## 令和元年度

### 海老江地域振興会事業計画

4月14日(日)	内川清掃
4月28日(日)	振興会定期評議委員会
5月31日(金)	団体会長会議
6月16日(木)	富山新港火力安全協議会
7月1日(月)	振興会ニュース発行
7月5日(金)	日本海ガス安全協議会
7月7日(日)	海岸一斉清掃
7月12日(金)	企業との懇談会
7月13日(土)	海浜公園安全祈願祭
8月3日(土)	納涼盆踊りの夕べ
8月4日(日)	ふれあい・漁り火道路除草
8月15日(木)	第71回平和祭
8月下旬	令和2年度市事業に対する要望書の提出
9月8日(日)	敬老会
9月15日(日)	東部地区振興会交流パークゴルフ大会
9月29日(日)	サン・ビレッジ新湊除草
10月6日(日)	第44回住民運動会
10月20日(日)	射水市一斉クリーン作戦
10月27日(日)	「富山マラソン2019」協力
11月3日(祝)	海老江コミセン文化まつり
<b>令和2年</b>	
1月1日(水)	振興会ニュース発行
1月12日(日)	左義長の集い

## 平成30年度

### 海老江地区要望の回答が届く

#### 1 雨水対策について

要望…①雨水ポンプ場に繋がる都市下水路の清掃

②国道415号線側溝等のジェット洗浄による全面清掃

回答…①平成29年度より清掃を行っており、今後も継続的に実施いたします。

②国道415号の側溝清掃は、管理者である県高岡土木センターに要望してまいります。

#### 2 海老江海浜公園について

要望…①第2期工事の早期完成と背後地の計画見直し

②現在の海水浴場の維持管理の充実強化とにぎわい創造の施策

③人工リーフについては地元との合意した工事により、早期の完成。

回答…①海岸整備につきましては、引き続き地元のご意見を賜りながら国・県へ働きかけます。

②海水浴場の維持管理や賑わい創出は、今後も海老江地域振興会のご協力をいただきながら、運営します。

③海岸整備につきましては、引き続き地元のご意見を賜りながら国・県へ働きかけます。

## 3 交通安全対策について

要望：①こども園前の既設信号機設置位置の再

検討

- ②海浜公園道路内の駐車禁止標識の取付
- ③海浜公園道路内の大型貨物車等の進入禁止標識の取付

④横断歩道の実施（3箇所）

⑤信号機の設置（市道海老江154号線道路拡幅後）

⑥カーブミラーの設置

⑦交通事故多発による角切りの実施

回答：①市から射水警察署へ確認したところ、

「北側の退避スペースが小さいものの、現状で問題ないものと認識しております。」との回答を得ました。貴振興会からも射水警察署へ直接要望されていると思いますが、引き続き、市からも射水警察署へ要望してまいります。

②市から射水警察署へ確認したところ「同箇所については、公園内であり、不特定多数の車両の通過が見込めないこと等から、駐車禁止・大型車通行禁止共に現状では規制が難しいものと認識しています。夏季の迷惑駐車対策を検討します。」との回答がありました。貴振興会からも射水警察署へ直接要望されていると思いますが、引き続き、市からも射水警察署へ要望してまいります。

③市から射水警察署へ確認したところ、「既に設置済みです。」との回答を得まし

た。

④市から射水警察署へ確認したところ、「退避スペースや利用者数の問題から、現状では、新規の設置は困難と認められます。」との回答を得ました。貴振興会からも射水警察署へ直接要望されていると思いますが、引き続き、市からも射水警察署へ要望してまいります。

⑤市から射水警察署へ確認したところ、「当該信号機については、平成30年度に警察本部へ上申しております。」との回答を得ました。貴振興会からも射水警察署へ直接要望されていると思いますが、引き続き、市からも射水警察署へ要望してまいります。

⑥市内全域において、カーブミラーの要望が多数寄せられていることから、優先順位を勘案の上、検討してまいります。

⑦市道の整備につきましては、必要性及び緊急性等を考慮し順次整備しています。要望箇所については、沿線地権者の同意と、用地買収等の協力が得られれば、整備について検討いたします。

## 4 道路の改良について

要望：①防災に強いまちづくりのための南北道路（2箇所）の改良整備

②既存国道415号線が最近の大型車に耐えられるかの道路診断と対策実施

回答：①数多くの用地買収、物件移転の協力が必要であり、整備につきましては、今後の課

題とします。

②引き続き、管理者である県高岡土木センターへ要望してまいります。

## 5 石炭灰処分地の有効利用について

要望：海老江市内の北陸電力(株)石炭灰処分場

（B区画）の埋め立て完了後の有効活用

回答：未利用地につきましては、県と連携を図り、企業を誘致するなど、有効活用できるように努めてまいります。

## 6 高波、浸食対策について

要望：高波に対処する海老江海岸の抜本的浸食対策と工事促進及び流木等処理対策

回答：高波、浸食対策につきましては、引き続き地元のご意見を賜りながら、国・県へ働きかけます。

## 7 曳山について

要望：海老江曳山の修理保存対策及び補助金の増額

回答：曳山車の修理助成については、市の文化財の助成制度の中でも手厚い助成であると考えています。今後とも伝統文化の保存継承の観点から、助成制度を維持してまいります。

## 8 グリーンベルトなどの樹木管理について

要望：グリーンベルト・公園・ふれあい道路・漁火道路に於ける樹木を定期的に剪定などにより環境整備の実施を要望します。

回答：定期的な樹木の剪定は、困難な状況です。今後とも、現地にて優先度について意見交換しながら管理に努めてまいります。



9 県道 七美・荒屋線の建設促進

回答：射水市の重点事業である(仮称)七美四方荒屋線射水市側の早期事業化について、引き続き県高岡土木センターへ要望してまいります。射水市側については、延長が約5kmと長く、その整備には多額の事業費を要することが想定されるため、この区間と一体となる国道415号富山東バイパスや県道姫野能町線の整備の進捗状況、周辺の交通量や地域の開発動向などを総合的に勘案し、地元の高山市や射水市とも十分に協議調整を図りながら検討していくと聞いています。

10 海老江児童センターについて

要望：既存の和式トイレ(3箇所)を洋式に改装する。  
 回答：トイレの洋式化につきましては、限られた財源の中で、他公共施設における設置状況等を踏まえて検討します。

海老江まつり資料館

海老江まつり資料館  
 館長 矢後 武文

昨年12月に会館の完成を受け、企画展示委員会を発足し中西重治氏を委員長に選出し、3月24日開館に向け、たくさん提供された展示物品等を整理・精査し、祭りの資料・売薬、郷土歴史の資料を厳選・展示し開館準備を進めました。



竣工式はあいにくの天気ではありましたが、夏野市長を始め、多くの来賓の皆様のご臨席、そして大勢の住民の皆様の見守る中、厳かに執り行われました。セレモニーでは、矢後振興会長をふくむ6名でのテープカットが始まり、東明小学校ブラスバンド部の演奏・浜開獅子舞保存会による獅子舞演武の披露で華を添えていただき万雷の拍手を受けました。



完成祝賀会では、夏野市長・吉野市議会議長の祝辞を賜り、四方正治県議の乾杯の発声で宴が始まりました。ステージでは、射北中学校吹奏楽部による演奏・新湊めでた保存会の歌と舞・高林環さんによる日本舞踊、さらに東町・中町両青年団による木遣り歌を披露していただき、大いに盛り上がりました。







5月末現在までの来館状況は来館者650数名を数え、日々説明ボランティアさんの協力を受けて、楽しく見学をいただいております。来られた方々からは高い評価をもらいボランティアの励みになっております。

当面の目標としましては、日々PR活動に積極的に力を入れ、同時に展示品の精査、提供いただいた全ての民芸品等を順次展示していきます。住民の皆様にはすでにご来館いただき見学は済んでおられる事と存じますが、また親類・友人等を誘い、ご来館を切にお願い致します。



海老江コミュニティセンター  
社会見学会（白川郷）

6月3日(月)生涯学習講座・社会見学会が38名参加で開催されました。

今回は世界文化遺産の白川郷へ行き、荻町合掌造り集落を各自、自由散策しました。村内では数名のグループに分かれ、重要文化財の家や寺院を見学、民芸品のお店や五平餅などの食べ物屋に行ったり、懐かしい風景を写真に撮ったりと大いに楽しみました。昼食は合掌造りの建物で蕎麦と山菜の天ぷら等をいただき、荻町城跡の展望台から集落を一望してから帰路につきました。



海老江コミュニティセンターでは市バスを利用した社会見学会をこれからも続けていきたいと考えています。参加人数には限りはありますが、多くの方の参加をお待ちしております。



富山マラソン 2019 実施に係る協力依頼

富山マラソン実行委員会事務局より、今年も海老江地区にボランティア協力要請がありました。

◎大会の概要

フルマラソンコースは、高岡市役所前をスタートし、新湊大橋などを通り、立山の大パノラマなど富山県の自然を楽しみながら、富山市の富右運河環水公園のゴールを目指します。

開催 日：2019年10月27日(日)  
開 マラソン・・・13,000人  
ジョギング・・・1,000人(約4km)  
車いす・・・30人(約9km)

◎ボランティアの募集

海老江地区からは、例年通り自治振興会と体協から参加予定しております。また、個人単位でもボランティアを募集しておりますので、是非ご参加ください。

◎沿道での応援

県外からのリピーターも含み、多数のランナーが参加されます。また、ゲストとしてメダリストの有森裕子さんや、元競泳選手の松田丈志さんも参加されますので皆さん沿道に出て声援をお願いします。



おめでとうございます

平成31年及び令和元年度

○地域振興関係

射水市地域振興会連合会表彰(令和元年6月)

一守 隆司

海老江地域振興会副会長 2期4年

海老江東町自治会長 2期4年

○消防関係

射水市消防団 団長表彰(平成31年1月)

団員 井伊 泰介

富山県消防協会長表彰(平成31年3月)

功績青花章

分団長 鷺本 亨

優良機関員

班長 岩井 克之

勤続銀章

団員 関原 範之

富山県知事 現場表彰(令和元年六月)

団員 矢後 学



地域活動クラブ紹介

囲碁クラブ・囲碁同好会

代表 水野 勝浩

この2つのサークルは、本年2月末で閉館となつた射水市立足洗老人福祉センターで囲碁を楽しんでいた仲間が、月曜日には囲碁クラブ、金曜日には囲碁同好会と2つに分かれて囲碁サークルを発足したものです。



現在は、両サークルとも仲間同士が一局終了ごとに「今の勝負の要は、ここの切りであつたとか、右角の打ち込みであつた。」などと反省しながら楽しんでいきます。

会員は、70歳代が多く高齢ながら仲間との会話や囲碁を通して脳の活性化を促し、いつまでも元気で若々しくありたいと、頑張っているところです。



今後は、若いメンバーを募り、講座を開いて囲碁の基本である定石から勉強していきたいと思っておりますので、希望する方は是非入会をお願いいたします。初心者大歓迎です。お待ちしております。



編集後記

令和元年の年に初めて広報の担当をさせて頂くことになりました。海老江振興会ニュースが、魅力のある、わかりやすい紙面となるよう、他の広報委員と協力し取り組んでまいります。

皆様のご意見などお寄せ頂ければ幸いです。この令和が、平和で穏やかな、皆様にとっても幸せな時代でありますように。

U記